

記入例

受付年月日	令和7年1月7日	検定所受付者		
申請者	住所、名称、電話	(検定伝票のとおり)	申請担当者	計量 太郎
	検定当日の連絡先(携帯)	090-@@@@-@@@@	検定当日の担当者	計量 次郎
検定場所	住所、名称、電話	(検定伝票のとおり)	検定先の担当者	計量 花子
	屋根の有無(台板上)	屋根無し	検定員用駐車場の有無	無料駐車場有り
	集合場所	守衛所(株〇〇 西門付近) 店舗サービスカウンター...etc	※分かりづらい場合は地図を添付してください	
	備考(入場方法や注意点等)	集合場所と駐車場が離れている。 入場の際、キャップ・白衣・長靴が必要...etc		
検定希望日時	令和7年1月16日(木)	AM	10時30分～	
雨天の場合	令和7年1月17日(金)	AM	10時30分～	
使用分銅	☐ 基準分銅	☒ 実用基準分銅	1000 kg	50 個
	☐ すべて持参する		20 kg	10 個
	☐ 一部持参する		10 kg	1 個
	☒ 借用(借用先: 株△△)		5 kg	1 個
	☐ すべて検定所の所有分銅		2 kg	4 個
			1 kg	1 個
			500g～100g	5 個
確認事項	1 申請書は検定日の12日前(日、土祝日除く)より受け付けます。 2 以下の型式承認図(写し)を用意してください。 ・ 外観図、表記銘板図、表記銘板取付位置。 ・ 指示計・ロードセルの組合せ一覧表 および 封印指定図(場所および方法)。 3 使用する分銅について、以下のとおり用意してください。 ・ 基準分銅を使用する場合は、基準器検査成績書(写し)。 ・ 実用基準分銅を使用する場合は、質量標準管理アニュアル承認書(写し)及び質量標準管理マニュアルに定めた実用基準分銅の校正期間内であることが分かるもの(台帳、観測紙など)(写し)。 ・ 借用した分銅を使用する場合は、借用先の基準器検査成績書(写し)又は質量標準管理マニュアル承認書(写し)及び質量標準管理マニュアルに定めた実用基準分銅の校正期間内であることが分かるもの(台帳、観測紙など)(写し)。 ・ 検定時、使用する分銅は錆および汚れ等がないようにしてください。 4 当日の検定については、天候を考慮し当日中止になることもあります。 5 検定証印を打刻するためのハンマーと打ち込み台を当日ご持参ください。 6 検定場所への入場の際に必要な用具(キャップ、白衣等)を検定員分も含めてご持参ください。			
添付書類	☒ 型式承認図面(写し) ※検定対象のものがわかるよう、マーカー等をしてください。 ※「□」にチェックを入れてください。 ☒ 外観図 ☒ 表記銘板図 ☒ 表記銘板取付位置 ☒ 指示計・ロードセルの組み合わせ一覧表 ☒ 封印指定図(場所および方法) ☒ 使用する分銅の関連書類 ・ 基準分銅の場合… ☐ 基準器検査成績書(写し) ・ 実用基準分銅の場合… ☐ 質量標準管理マニュアル承認書(写し) ☐ 実用基準分銅の校正期間内であることが分かるもの(台帳、観測紙など)(写し) ・ 基準分銅を借用する場合… ☐ 借用先の基準器検査成績書(写し) ・ 実用基準分銅を借用する場合… ☒ 借用先の質量標準管理マニュアル承認書(写し) ☒ 借用先の実用基準分銅の校正期間内であることが分かるもの(台帳、観測紙など)(写し) ☒ 集合場所の地図 ※わかりづらい場合のみ			